

事業番号	04 10 24	事業改善シート (26年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	ハイリスク母子保健対策事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	保健・疾病対策課		
	施策の総合的展開	7-2	子育て先進県の実現		E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp		
		3	子育て支援体制の充実		実施期間	H9 ~		

1 事業の概要

目指す姿	心身の発育・発達に異常等が発見された乳幼児・学童及び子育てで不安等のある妊産婦に対する保健指導、集団指導などそれぞれの状況に応じた支援を実施することにより、子どもの健やかな成長と親自らが活き活きと子育てができることを目指す。		
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの心とからだの相談は、実人員が150人延べ人員286人(平成24年度)となっている。 母の心の相談は、実人員が89人延べ人員が164人(平成24年度)となっている。 保健福祉事務所において、管内関係者による母子保健関係者会議を開催し、課題等の検討を行っている。 		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 母子保健法第9条、第19条 児童福祉法第19条 児童虐待防止法第4条	
	県民との協働による実施: 実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)				
	・保健福祉事務所における母子保健関係者会議の開催: 10保健福祉事務所(すべての保健福祉事務所での開催を継続する。)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26事業実績		
			H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
子どもの心とからだの相談事業	直接	保健福祉事務所にて医師、心理判定員、保健師等が、乳幼児健康診査の結果、発育・発達異常の疑いのある乳幼児等に対し、障害の早期発見、障害の軽減、個々の持つ能力の発達の促進等を実施(123人)	1,519		1,519
母の心の相談事業	直接	保健福祉事務所にて、妊娠・出産・育児に不安のある者を対象に育児不安の解消のための個別相談を実施(116人)	-	1,270	
親支援グループミーティング事業	直接	保健福祉事務所にて、妊娠・出産・育児に不安のある者を対象に、育児不安等の解消を行い虐待の予防につなげるためのグループワークを実施(95人)	317		317
		合計	1,836	1,270	1,836

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	2,178	2,159	1,836	1,836
	補正予算				
	合計(A)	2,178	2,159	1,836	1,836
	一般財源	2,178	2,159	1,836	1,836
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	1,546	1,553	1,270	
概算職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	
概算人件費(C)	1,652	1,652	1,652	1,652	
概算事業費(B(A)+C)	3,198	3,205	2,922	3,488	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
母子保健関係者会議	10	10	10	達成	
母の心の相談件数	164	増加	116	未達成	

目標に対する成果の状況	保健福祉事務所の母子保健関係者会議は現状を維持している。 母の心の相談件数は年度により差が大きく、減少し目標達成できなかった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 市町村と連携して、各相談、グループワークの対象者を把握し、継続した相談対応につなげる。
--------------------	--